

宮崎タケシは、こんな人

元衆議院議員・元上毛新聞記者
長崎寺保育園、清心幼稚園、桃井小、前橋一中、
県立前橋高校、中央大学法学部卒
上毛新聞記者を約15年間、衆議院議員を2期
その他、行政書士、宅地建物取引士、など
5代前から紅雲町に在住。事務所は朝日町に
作家活動を行い、集英社コバルト文庫から
ライトノベルを3冊刊行
妻・長男(1歳・長女3歳)。父は前橋赤十字病院の元院長。弟は医師で新型コロナなど感染症診療の専門家

ここからはじめる タケシ八策

- 1 中心市街地に賑わい復活
2 バスを充実 元総社にJR駅を
3 県都前橋「医療」のまち
4 空き家を「子育て住宅」に
5 自然エネルギーで企業誘致
6 前橋の「農」を全国へ発信
7 赤城山を上州観光の目玉に
8 若者が戻ってくる超IT都市へ

ここからはじめる (前橋再生)
これが前橋の現実だから、

都道府県庁所在地 全国47都市ランキング※1



だから、タケシが挑戦します!

『身を切る改革』実行

予算カットを伴う行財政改革の断行のため、まず自分自身が覚悟を示します。宮崎タケシは維新の党見込に則って、議員報酬の一部を、党を通じて被災地や福祉に寄附します



日本維新の会公認
宮崎 タケシ

プロフィール

前橋市前箱田町在住
好きな言葉: 感謝 趣味: お神輿、温泉めぐり
1982年 農家の長女として生まれ、幼少時代を千葉県匝瑺市で過ごす。
中学ではバレーボール部、高校では少林寺拳法部に所属。
2005年 司法試験に合格。
2006年 中央大学法学部法律学科を卒業。前橋地方裁判所で司法修習。
2007年 群馬弁護士会に登録。前橋市内の法律事務所に勤務。
2011年 群馬県議会議員(現在3期)

小川晶 akira-o.jp

誰もが自分らしく輝ける社会へ。
小川 あきら

女性の立場でハッキリ言います!

県議会には定数50人のうち女性議員は5人しかいません。県議会に女性の声を届けます!

知事に対してもズバツと質問します!

知事と対等な立場で行政運営をチェックするのが県議会の役割です。知事に対しても、厳しく追及しています。

弁護士としてしっかり守ります!

子供の貧困や児童虐待、DV・犯罪被害者の支援、障害政策など、「人権」にかかわるテーマに積極的に取り組んでいます。



あきら 40歳
弁護士
日本弁護士政治連盟群馬支部推薦

Profile MATSUYUKI

1974年前橋市赤で誕生、六供町居住、幼少時は広瀬団地、その後小5まで山王町で育つ、12歳から六供町に居住
[学歴]
山王幼稚園卒、小1山王小学校、城南小学校卒、前橋市立第一中学校卒、私立共愛学園高等学校卒、KDC共愛演劇部副部長
[職歴]
1996年~2011年マルコ株式会社高崎支社勤務(店長職)、2022年NPO法人多文化共生ぐんま事務局局長
[資格合格歴]
宅建士、行政書士試験
[家族]
夫『みんなのホームをちょっと幸せにするインテリアショップ』(有)スタイル代表 松島郁夫、息子3人(19歳、16歳、7歳)
[趣味]
子供と散歩、SNOOPY
[好きな食べ物]
焼きまんじゅうは館無し派

まつゆきの5つの約束 with コロナの制度改革

5つの約束: 1 ぐんまの義務教育を守る教育環境整備, 2 お母さんや若者の政治参加と活躍の支援, 3 多様化する障害者に対応, 4 地域コミュニティを強化し、後継者不足を解消ぐんまの農業も守る!, 5 誰にでも分かる行政手続きの簡素化

私の志の原点それは...
発達障害の子供を持つ親として、子育てに悩む時期もありました。自閉症スペクトラムの長男は、赤城山の自然に育まれ、農学部に進学するという目標を持ってから、勉強も大躍進!!無事、国立高取大学農学部に進学し、仲間と中心メンバーとして「学生農業団体」として設立するまでに!!赤城の自然や日本の農家を守るという、やりがいと夢を見つけて毎日輝いています。
つまずきながら子供と学び、歩んできた中で私自身もやりがいを見つけた。そして気付いたのです。政治でしか導けない未来がある。
自分自身が悩み傷ついてきたからこそ、今、悩んでいる人の声を政治に届けたい。そして伝えたいのです。「ひとりじゃないよ」

子育て真っ最中
母親の声を県政に!!
今、届けるべき声がある!!



松島 ゆきこ 無所属



寄り添い、励まし、伴走する

みずの水野としおの挑戦

プロフィール
昭和47年3月生まれ(51歳)
創価大学大学院 修士課程修了
参議員議員秘書(9年)
群馬県議会議員 4期
役職: 公明党群馬県本部幹事長
所属: 健康福祉常任委員会、地域活性化・魅力発信に関する特別委員会
信条: 一人のひとを大切に
家族: 妻、三男一女 前橋市大友町在住

まちに「寄り添う」

- ◎高齢者の移動手段確保
◎防災減災対策の強化
◎赤城山観光の促進、農畜産業の振興

ひとを「励ます」

- ◎带状疱疹ワクチンの接種助成
◎医療的ケア児支援センター開設
◎コロナ後遺症対策の推進

みらいへ「伴走する」

- ◎奨学金返還支援の推進
◎妊娠から出産・子育てまで伴走型支援の整備
◎デジタル人材の育成

水野としおの活動の様子はコチラからご覧いただけます



小さな声を聴く力 皆様の声を県政に!

皆様からいただいたお声を県政にお届けするため、県議会5期目の挑戦をさせていただきます。「一人の声から未来を拓く!」との決意のもと、全力で取り組んで参ります。皆様からの温かいご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

これまでの主な実績

- ◆ドクターヘリ、ドクターカーの導入
救急車に、病院の受入状況がわかるタブレットを配備し、搬送時間を短縮
◆ぐーちょきパスポートの導入とデジタル化
シニアパスポート、結婚応援パスポートも導入し、生活応援
◆全県立高校普通教室にエアコンの設置
特別教室にも設置決定。体育館へも設置推進中
◆ゾーン30の導入(県内61カ所・市内13カ所)
道路の安全確保のため、区域内の最高速度を30km以下に制限
◆河川防災情報サイト「かわみるぐんま」の開設
河川水位状況、予想降雨量もスマホで手軽に閲覧可能



みずの水野としお
公明党公認 51歳

令和5年4月9日
執行

群馬県議会議員選挙(前橋市選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会

【略歴】

昭和51年3月 前橋市立第四中学校卒業
昭和54年3月 群馬県立前橋南高校卒業
昭和55年3月 学校法人山崎学園卒業
昭和58年1月 山本富雄参議院議員秘書
平成7年8月 山本一太参議院議員公設第一秘書
平成9年2月 前橋市議会議員(2期)
平成15年4月 群馬県議会議員(現在5期)

【現在のプロフィール】

昭和35年8月23日生まれ(62歳)
上野伊勢守顕彰会会長
群馬県立前橋南高校同窓会長
群馬県スケート連盟会長
群馬県森林組合連合会副会長
群馬県猟友会顧問団団長
群馬県警備連盟自民党県議団相談役
北朝鮮拉致問題議員連盟会長
日本会議群馬県議員連盟会長
(社)ゆずりは会(社)清水の会 評議員
群馬県野球連盟前橋支部顧問
前橋早起き野球協会顧問

【党・議会役職】

平成29年5月 自民党群馬県連幹事長
令和元年5月 群馬県議会議員(第93代)
令和3年5月 自民党群馬県連 副会長(現在)

地域の思いを県政に 狩野ひろしは走ります



自由民主党
かのう
狩野ひろし

安心して暮らせるまちづくり

- ◆高齢者や障がい者の福祉の充実
- ◆お年寄りの多様な移動手段の確保
- ◆口腔ケアとフレイル予防で健康寿命の延伸
- ◆特殊詐欺への対策強化と治安の維持
- ◆北朝鮮拉致被害者の早期救出
- ◆県民人あたり所得の向上
- ◆少子化対策と子育て環境の整備
- ◆高校生までの医療費無料化の実現

地域医療と救急医療の充実

- ◆新型コロナウイルス対策と医療提供の充実
- ◆医師及び看護師の確保
- ◆国民皆保険制度の堅持
- ◆小児医療センターの早期建て替え(周産期医療の充実)

農林水産業の振興

- ◆食糧自給率の向上と後継者の育成
- ◆生産コストの価格への転嫁
- ◆豚熱・鳥インフル対策の徹底
- ◆有害鳥獣対策の強化
- ◆資材や肥料の高騰対策と支援
- ◆森林県から林業県へ
- ◆内水面漁業の支援と振興

社会資本の整備促進

- ◆積極的な企業誘致と雇用創出の推進
- ◆中小零細事業者への経営支援
- ◆風水害、地震など自然災害への万全な備え
- ◆温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録の推進
- ◆上野伊勢守のテレビドラマの継続
- ◆野球、グラウンドゴルフなどスポーツ振興
- ◆国体に向け競技力向上と施設の整備

赤城山のイメージアップ

- ◆赤城山観光と山頂周辺の整備
- ◆大沼湖畔の赤城神社・啄木鳥(きつこ)橋の早期改修
- ◆県道大胡・赤城線の拡幅
- ◆ぐんまフラワーパークのリニューアル

「今」と、これからのために。 みなさんと県政の窓口になります!



たか
まへ
太古前
たか
とし
たかとし
45歳

農業の経営危機を回避するために!
豚糞・飼料肥料高騰を何とかしなくちゃ
農業基盤整備・改修、耕作放棄地・休
耕地の利活用には皆さんの声をしっかり
お聴きします

医療と福祉充実が健康寿命のみな
もとです!

医師や看護師をはじめとした医療従事
者の確保と、働きやすい環境整備に努
めていきます。

医療と介護が持続的に提供される体制
を築くとともに、質の高い医療を提供
できる体制の整備に取り組みたいと思
います。

教育・子育ては国と地域発展の土
台です!

通学路の危険箇所点検・改善に注力し、
「仕事と子育て両立」をさらに前進させ
親も笑顔になれる子育て・教育の
支援を推進します!

観光・スポーツの振興で赤城南麓
を楽しく!

素晴らしい自然環境を生かしながら、
群馬の魅力発信できるよう、観光と
地域スポーツの振興をみなさんと共に
推進します。

コロナ後の地域経済支援に目配り
を!

最近の物価高騰・不振に喘ぐ中小企業
の支援は、地域経済を回すためのエン
ジンです。あらゆる声に耳を傾け、吸
収していきます。

太古前たかとしの経歴とPRです

昭和53年3月に、旧勢多郡東村で生まれ
ました。地元の小中学校を卒業後、県立
桐生高校へ進学、3年間応援団で汗をか
き、声を枯らした青春でした。その後桐生
短大看護学科を卒業しましたが、平成15
年、縁あって参議院議員の中曽根弘文さん
の秘書となり、また平成29年からは衆議
院議員の中曽根康隆さんの秘書を務め、地
域政治のニーズや問題を肌身で感じてき
ました。「聴くチカラ」と「応答するパワー」
で人と知り合うことが大好きです!!

本気でGO!

本郷たかあきプロフィール

1971年6月28日 前橋市朝倉町生まれ
前橋市立天川小学校卒業
前橋市立第五中学校卒業
前橋育英高校を卒業
中央大学文学部卒業
○陸上部キャプテンを務める
1994年 群馬県観光開発公社 入社
2006年 参議院議員 公設秘書
2011年 県議選前橋選挙区 出馬
2011年 衆議院議員 公設秘書
2012年 群馬県教職員組合 入局
2015年 群馬県議会議員(初)
2019年 群馬県議会議員(二期目)

立憲民主党公認・連合群馬推薦

Facebook・Instagramで発信中!

本郷たかあき

検索



立憲民主党
ほんごう
本郷たかあき

本郷たかあきが 考える政策

その1 **社会全体で子どもたちを支える**
子どもたちを支える体制を充実させ、
誰もが同じスタートラインに立てる社会を
めざします。

その2 **分厚い中間層を取り戻す**
物価高対策を進め、あらゆる格差を解消、
人への予算配分によって安心できる暮らしを
つくり直します。

その3 **食への安全と安定的確保を**
燃料費、資材の高騰などにより打撃を受け
た生産者を支援し、食への生産を回復させ
るとともに、食の安全のためにとりくみます。

その4 **徹底した行政の情報公開を求める**
知ること、議論すること、求めることは民主
主義の根本。情報公開でオープンな政治を
実現します。

わたしの一番の願いは、「政治を通して社会を
よくしたい」ということです。

目の前の「今だけ」「自分だけ」でなく、将来を
託す世代のためにも、努力したことが報われ、
すべての人に出番と居場所のある社会をつく
ることが、政治の仕事だと考えています。

群馬県議会議員選挙 4月9日(日)は投票日です



明るい選挙キャラクター
選挙のめいすいくん

◎投票時間は、午前7時から

投票終了時刻は市町村により異なります。投票所入場券などによりお確かめください。

◎投票日当日、投票ができない方は、期日前投票又は不在者投票をしましょう。

◎新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養をされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。

投票用紙の請求期限は4月5日(水)午後5時です。詳しくは、市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

あびこてつの政策 観光経済=赤城山 100億円経済構想

目標 観光入込客数：年間100万人(インバウンド含む)
観光消費額：年間100億円(ひとり1万円)

- 赤城山頂と道の駅まえばし赤城のロープウェイ構想が動き出す
- 地場食材や料理を山頂までドローン(レベル4)デリバリー
- 周辺テーマパークや施設をつなぐことにより、観光経済の効果を巡回する仕組み(観光消費の1割・10億円を前橋市内全域へ)

稼いだ
税収で

補助

値上げ

県民の困りごとである、

家計も事業所も

物価の上昇
電気料金など
エネルギー価格の上昇対策!

熱中症の不安
食品高騰
ガソリン高騰
仕入れ価格高騰



自由民主党公認

あびこてつこ

地域課題も
取組む!

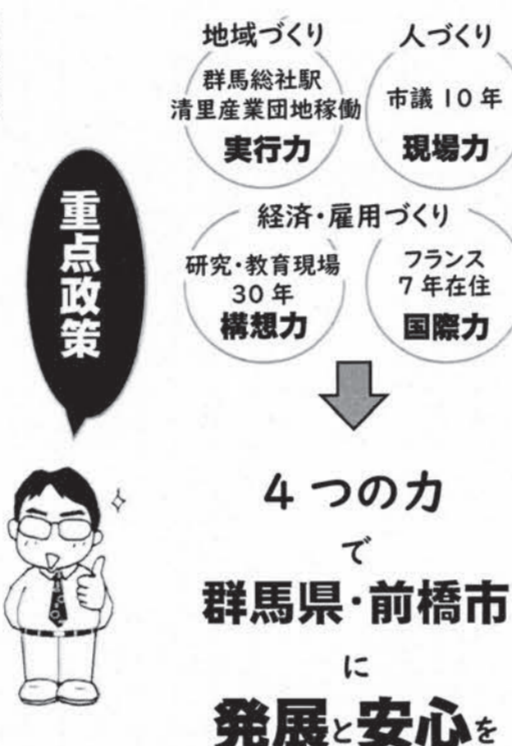
- 学校給食費の無償化へ。
- 県立小児医療センターを総合病院と併設へ。
- 古民家改修で若者の活動の場を提供。地域の絆再生へ。
- 赤城へ移住増加で、人口を増やしていく!
- 赤城県道や群馬大附属中通りの整備で安全な交通環境を。
- 2中跡地活用が勿体ない。地域に根ざした活用検討!
- 上毛電鉄に省エネ車両導入で、中央駅交通ハブ構想。
- リフォーム補助による、空き家対策へ。

その他の政策についてもYouTubeで、公開しております。詳しくはコチラからご覧ください→



プロフィール
昭和44年4月生まれ
総社小前橋第六中前橋南高群馬大群馬大学大学院修了
平9 フランスアルザス成城学園中等部高等部教諭・家監
平16 帰国講師として教育現場へ高校や大学で物理や化学、情報教育
等の教鞭を執る勤務校前女・洪高・創世中等・明和短・群馬大
平25 前橋市議会議員 初当選
平29 二期目の当選 各四常任委員長や社会福祉協議会理事を務める
令3 三期目の当選 後に副議長を務める
趣味 旅をしながら写真を撮ること(アウトドア活動)甘いものを食す
未来への対策をするか、しないか。私はします!

- 教育 子どもたちの笑顔が増える教育現場となる提案を!
- 農業 若者が魅力を持てる仕事になるよう改革を!
- 社会 若者が夢を持って仕事や生活ができる環境へ!
- 商工 群馬の魅力を引き海外に発信し地元企業の発展へ!
- 医療 予防の視点を重視して健康寿命を延ばせる政策を!
- 福祉 老若男女誰にでも優しく安心・充実した支援を!



市だけで解決できない課題が山積
私は前橋市議会議員としておよそ10年間仕事をしてきました。この間、会派では政策作りを汗をかき、議会ですべての常任委員長や副議長などを経験することができました。
このような要職について仕事をすればするほど、皆さからいただいた声を形にするには市単独では解決ができず、県や国の力を借りないと進めることが難しい案件が増え、悔しい思いをしてきました。
私が県と前橋市、そして国と前橋市のパイプ役になり、これらをひとつでも多く、一日でも早く実現させ皆さんの元へ届けられるように、これまでの議員としての経験を生かし課題解決に邁進していきます。
その先には前橋市の更なる発展はもちろん、前橋市民の一人一人が豊かになる未来があります。その未来に向かって、是非皆さんの手をこの鈴木かずなりにお貸しください。
どうぞよろしくお願いたします。



自由民主党
鈴木かずなり
53歳

大軍拡・増税ストップ
戦争の準備より、平和の準備を
地方からも軍拡反対の波をおこそう
あなたの一票を酒井ひろあきに

- ・ ジェンダー平等
- ・ 男女賃金格差をなくす
- ・ 気候危機打開
- ・ 省エネ・再エネで原発ゼロ
- ・ 住宅リフォーム助成制度
- ・ 給付型奨学金制度の拡充
- ・ 畜産危機打開
- ・ 補聴器購入に補助

教員増で30人学級
いじめや不登校が増えていきます。教員の多忙化も深刻です。早期の30人学級を実現します。

公共交通の充実
県の財政支援強化を求め、マイタク・マイバス・デマンドバスの利便性を向上させます。

学校給食費を無料に
群馬県に制度化を求め、前橋市の全小中学校の給食費の完全無料化を実現します。



日本共産党
酒井ひろあき

略歴 ◆1965年高崎市生まれ。高崎高校、金沢大学法学部卒◆病院勤務などを経て、「しんぶん赤旗」県記者、党県議団事務局など歴任。現在、群馬県議3期。党県常任委員、党前橋地区常任委員。◆ぐんま住民と自治研究所理事、前橋革新懇代表世話人◆上新田町在住◆家族：妻



群馬県議会議員選挙 4月9日(日)投票日

- ◎投票時間は、午前7時から
投票終了時刻は市町村により異なります。投票所入場券などによりお確かめください。
- ◎投票日当日、投票ができない方は、期日前投票又は不在者投票をしましょう。
- ◎各投票所では消毒や換気などの感染症対策を徹底します。

群馬県議会議員選挙

4月9日(日)

～有権者の皆さまへ～

◎投票時間は、午前7時から

投票終了時刻は市町村により異なります。投票所入場券などによりお確かめください。

◎投票日当日に投票ができない方は、
期日前投票又は不在者投票をしましょう。

※新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養をされている有権者は、
特例郵便等投票が利用できます。

投票用紙の請求期限は、4月5日(水)です。

詳しくは、市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

◎各投票所では感染症対策を徹底します。

- ・投票所に手指消毒用のアルコール消毒液を備え置きます。
- ・投票所は定期的に換気します。
- ・投票記載台や筆記具は定期的に消毒を行います。
- ・ご自分の鉛筆・シャープペンシル等で投票することも可能です。



明るい選挙キャラクター
選挙のめいすいくん

群馬県選挙管理委員会